

天声人语07年9月9日 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/264/2021_2022__E5_A4_A9_E5_A3_B0_E4_BA_BA_E8_c105_264264.htm 与蚊作战 川 3 0 0

年の太平の眠りを破ったのは船だった。そんなに仰々しくはないけれど、太平な眠りを1匹の蚊に破られるのも、天下の不愉快事の一つだろう。私だが、蚊が出るのは暑さの盛りよりも、一段落した今ごろの方が多いのではないか。徳川300年の黒船事件打破了人们平静安稳的睡眠。毫不夸张的说、被一只蚊子扰乱了太平轻松的睡眠、那实在是世上最郁闷的事情。据我所见、比起最严热的天气、现在这种酷暑刚告一段落的时期蚊子的出没反而更加多吧。「蚊のくような」その声も、浅い眠りの耳元には十分大きい。羽音をもうろうとき、当をつけて（ほお）のあたりをひっぱたく。何度かしくじれば、いの言を吐いて布をひっかぶるしかない。だがすぐに暑くなるから、はねのけて、また迎の仕となる。即使是“像蚊子叫那样”的声音、在浅睡之中的耳旁也是很响了。听到模模糊糊的嗡嗡声、就猜测着向脸上拍去。如果拍了好几次都没有拍到、就只好咒骂几句拉上被子。但是由于天气即将变热、这种拉被子的作法也行不通了吧,又将变成迎战蚊子的形势了。不愉快は古来不らしく、く初期にも恨みが残る。夏の夜は枕を渡る蚊の声のかにだにも寝こそ寝られね 藤原良。明治の文人正子も蚊を「刺客」と呼んで憎んだと、文芸家口さんの「短歌博物」（文春新）に教わった。这种不愉快是恒古未变的，即使在遥远的镰仓初期就留下这个让人抱怨的季节了。（夏夜仅仅是蚊子飞

过枕边的嗡嗡声或者壁虱、使人无法入睡藤原良经如是说)。文艺评论家口先生的>(文春新书)中告诉我们、明治时期的文人正冈子规也憎恶的把蚊子称做“刺客”。“田の蚊々、汝(なんじ)竹(たけやぶ)の奥に生れて、其(そ)のも知らず、昼は雪(せっちん)にひそみて伏兵となり、夜は床(がしょう)をくぐりて刺客となる……”。滑稽(こっけい)味を添えつつも「汝の一身は(すべ)てこれ罪」とじ、恨みは深そうだ。“乡间的蚊子、生于竹林间、不知其父母、白天躲在厕所当伏兵、晚上潜入卧床成刺客。”作者一边添加着讽刺幽默感，而另一边则是在非难它“你这家伙的一身都是罪”，憎恨之深足见一斑。「蚊」とひとくぐりにされるが、国内には100ほどいる。温暖化で生息域が北上しているものもあるようだ。媒介する病の危地域ががる、と心配する家もいる。把蚊子捆成一捆算算、在国内也有100种类型。有的蚊子在温暖的地方生存进而向北迁移，致使有的专家担心传播性疾病的危险区域会因此而扩大。太平の世、蚊がは怖い虫だと、つい忘れがちだ。せんだってても、米国をパニックにれた西ナイルの病原体を、日本の蚊も媒介すると分かった。しつこさに根けし、ままよと刺されるのは、避けた方がよさそうである。太平盛世,人们不知不觉就容易忘记蚊子实际上是一种恐怖的虫子。前些日子,使美国陷于恐慌之中的西尼罗河热的病原体就是由日本的蚊子传播的。最好避免实在坚持不住了,就任由蚊子叮一下算了那种情况。100Test 下载频道开通,各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com